

編集後記

開学3年目を迎え、本誌も第3巻第1号で4冊目の発刊となる。編集業務にたずさわって一番喜びに感じることは、本誌の発刊によって自己の学問分野を自らの手で整理し、学術論文として発表する機会が保障されたことである。これは大学人であるが故の冥利であるが、本誌ができるまでは、なかなかそうはいかなかったことは多くの方々が経験済みであろう。かくいう私自身、数ある学術誌の中でどの学術誌へ投稿するのが最適なのかと、自分の論文の投稿先を求めて右往左往した経験を持つ。

幸い、江草学長や緒方編集委員長など関係の諸先生方の御努力により、そのような杞憂はなくなった。座るべき椅子は用意されている。この後は、我々学会員一同がいかにして本誌をレベルの高い学術誌に育てあげるかのみが、問われている。内輪にだけ通じるレベルの論文でなく、どこへ出しても恥ずかしくない優れた論文が満載されるよう努力をした。そうするうちに、「医療福祉」という新しい学問の概要も見えてくるようになる。

そのためには、活発な討論が必要であるが、本誌はどのような人々にどのように読まれ活用されているのであろうか。読者の反響が、今一つ見えてこない不安がある。質をあげレベルを高めるためのディスカッションの場を、どのようにして作り本誌を成長させてゆくか、これは我々に残された大きな課題である。その意味で会員の皆様がいろいろな御意見(特に論文の内容に関して)を、編集委員にフィードバックして下さることを切望する。

研究室からふと見上げた山々は新緑。生命に溢れて今まさに燃えたとうとしている。明日からの研究生生活もかくありたいものと願いつつ。

編集委員 森 寿子

川崎医療福祉学会誌

平成5年6月25日発行

発行者 江 草 安 彦

発行所 川 崎 医 療 福 祉 学 会
〒701-01 倉敷市松島288

印刷者 蜂 谷 美 敬

印刷所 西尾総合印刷株式会社 横井支店
〒701-11 岡山市横井上90